

- 神奈川県西部の足柄平野を灌漑する農業用水路の老朽化が著しく、また、水路底面の洗堀や水路周辺の土砂の吸い出しによる管理用通路の陥没が頻繁に発生。
- 施設の長寿命化対策を実施することで、施設の更新やライフサイクルコストの平準化を図るとともに、異常豪雨による溢水被害の発生を防止することも可能となった。

■ 事業主体：神奈川県

さかわがわさがんおにやなぎ
■ 地区名：酒匂川左岸鬼柳地区（小田原市）

■ 対策の概要：

○柵渠構造の排水路の長寿命化対策として、
モルタルによる表面被覆を実施。

○洗堀された水路底面のコンクリート張りを実施。

■ 事業費：国費1億278万円（事業費2億556万円）

農業水路等長寿命化・防災減災事業

■ 効果：

○水路の排水機能の保全

○背面土の吸出しを防止したことで管理用通路等の
陥没を未然に防止



施工前

整備



完成



出水時の状況



施工前（柵渠の劣化状況）